

令和6年度

産業振興課事務報告

農 政 係  
林 政 係

## 農 業 関 係(農政係)

山江村における農業形態は、専門農家による複合経営とその他多数の兼業農家で営まれている。

本村においても、農業を取り巻く情勢は厳しく、少子高齢化の進展に伴い後継者不足による担い手の確保・育成が急務である。また、農作物への有害鳥獣被害も深刻化している他、物価高騰による経費の高止まりが続いており、耕作者の意欲の低下に繋がらないよう対策を行っている。

このような中、厳しい経営状況が続く畜産農家を支援する目的で「酪農・肉用牛経営継続支援金」を支給し、畜産農家の経営改善を支援した。

農作物への被害対策として、山江村鳥獣被害防止対策協議会と連携し、「有害鳥獣複合対策事業」を3ヵ年にわたり展開していく。

また、地域における農業の将来の在り方や農用地を効果的に利用することを図るため、「地域計画」を策定した。村内を3つの地域に区分し、農地集積や担い手の確保、農用地の利活用についてまとめたものであり、今後の農業振興に必要な計画となっている。

このほか、国からの直接支払制度である、「多面的機能支払制度」「中山間地域等直接支払制度」「環境保全型農業直接支払制度」等を積極的に取組み農業経営の安定化を目指した。

さらに、生産コストの抑制や農業経営の大規模化・効率化等による担い手の強化及び担い手への農地集積推進が急務となっている今、新たな担い手の確保・育成、集落営農団体等による農地の保全、収益性の高い農畜産物の生産、農地の適正な整備などへの支援を実践した他、産業をはじめ、人・教育・文化などあらゆる分野の宝物を見出す「やまえ宝物収穫祭」を開催した。

果樹振興対策として、G I（地理的表示保護制度）登録された「やまえ栗」の生産量増加、スマート農業の実践を図るため、ドローンによる防除を実施した。

最後に、令和2年7月豪雨災害の復旧工事は概ね完了し、水稻栽培が再開されているが、万江濁毛地区の水田及び農業用施設においては、熊本県による県道嵩上げ工事等が完了するまで農地等の借り上げが行われている他、水田以外での利活用の計画もあがっているため、農地として復旧するか否かの意向確認、復旧する際の概要説明等が必要となっている。

※令和6年度では主に次の事業を実施した。

1. 経営所得安定対策事業
2. 中山間地域等直接支払事業
3. 環境保全型農業直接支払交付金事業
4. 多面的機能支払交付金事業
5. 鳥獣被害防止総合対策事業
6. 農業次世代人材投資資金事業
7. 地産地消促進事業
8. 川辺川造成団地営農推進事業
9. 川辺川造成地負担金償還事業
10. 畜産振興事業
11. 果樹振興事業
12. 農地流動化推進事業
13. その他特産物振興事業
14. 小さな産業づくり事業
15. 農地・農業用施設整備事業
16. 工事・業務委託関係
17. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業
18. 県営田んぼダム普及・拡大モデル事業（事業主体：熊本県）
19. 農業経営基盤強化促進事業
20. 最適土地利用総合対策事業
21. 認定農業者・担い手事業

## 1. 経営所得安定対策事業

経営所得の安定化及び所得向上を図ることを目的とし交付金を交付するもの。

### ■取組状況

| 新規需要米<br>(WCS 用稲) | 加工用米    | 飼料作物<br>(基幹)   | 飼料作物<br>(二毛作物) |        |
|-------------------|---------|----------------|----------------|--------|
| 20.33ha           | 1.102ha | 0ha            | 0ha※           |        |
| 麦                 | そば      | 耕畜連携<br>(資源循環) | 高収益作物<br>(野菜)  | ミシマサイコ |
| 3.57ha            | 0ha     | 1.96ha         | 1.72ha         | 1.30ha |

※飼料作物(二毛作物)は令和7年度の交付金として交付するため、令和6年は0ha

### ■交付金（国事業）

| 水田活用の直接<br>支払（飼料作物） | 水田活用の直接<br>支払（加工用米） | 水田活用の直接<br>支払（WCS） | 畑作物<br>直接支払 | 産地交付金      |
|---------------------|---------------------|--------------------|-------------|------------|
| 6件                  | 2件                  | 28件                | 1件          | 20件        |
| 548,500円            | 218,000円            | 15,728,000円        | 1,050,000円  | 2,914,050円 |

令和6年産

全水稻面積：136ha

うち主食用水稻面積：114ha

## 2. 中山間地域等直接支払事業

自然的・経済的・社会的条件が不利な地域であり、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域において農業生産の維持を通じて多面的機能を確保する目的から交付金を交付するもの。

| 集落名  | 参加<br>農家<br>数 | 急傾斜       |           | 緩傾斜       |           | 支払合計      |           |
|------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|      |               | 面積<br>(㎡) | 金額<br>(円) | 面積<br>(㎡) | 金額<br>(円) | 面積<br>(㎡) | 金額<br>(円) |
| 丸岡   | 48            | 177,825   | 1,635,990 | 99,236    | 277,860   | 277,061   | 1,913,850 |
| 神園   | 12            | 24,807    | 228,224   | 67,391    | 188,694   | 92,198    | 416,918   |
| 新層   | 6             | 26,514    | 304,911   | 3,729     | 13,051    | 30,243    | 317,962   |
| 淡島小森 | 19            | 0         | 0         | 48,823    | 390,584   | 48,823    | 390,584   |
| 合計   | 85            | 229,146   | 2,169,125 | 219,179   | 870,189   | 448,325   | 3,039,314 |

### 3. 環境保全型農業直接支払交付金事業

農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくことが重要であるため、環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者団体に対し、直接支援を実施。

化学肥料、化学合成農薬の使用を慣行栽培基準より 5 割以上低減する取組みに加え、カバークロップ（緑肥作付すき込み）等を行なうもの。

#### ■村内取組みの交付申請状況

| 年度 | 団体数 | うち<br>取組者数 | 取組面積    | 交付額（国+県）  | 交付額（村）    | 交付金合計     |
|----|-----|------------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 6  | 2 件 | 9 名        | 1,304 a | 606,150 円 | 202,050 円 | 808,200 円 |

### 4. 多面的機能支払交付金事業（旧農地・水保全管理支払交付金事業）

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対する支援。

1 組織（山江地域農地・水環境保全管理協定運営委員会）

田 145.87 h a    畑 55.23 h a    事業費 14,586,138 円

| 区分             | 単価（田）       | 単価（畑）       | 事業費         | 備考                                |
|----------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------------------|
| 農地維持           | 3,000 円/10a | 2,000 円/10a | 5,480,700 円 | ・草払い・泥上げ作業等                       |
| 資源向上<br>（共同活動） | 1,500 円/10a | 900 円/10a   | 2,685,120 円 | ・軽微な補修<br>（目詰め、破損施設の補修）<br>・景観作物等 |
| 資源向上<br>（長寿命化） | 4,400 円/10a | 2,000 円/10a | 6,420,318 円 | ・施設の長寿命化のための活動<br>・R6 交付率 85.3%   |

### 5. 鳥獣被害防止総合対策事業

有害鳥獣による農林産物の被害は、被害面積 2.52ha、被害額 2,429 千円であり、シカ、イノシシ、サル、カラスに加え、近年ではアナグマ、カワウについても有害鳥獣として認定している。

### 6. 農業次世代人材投資資金事業（旧青年就農給付金事業）

新規就農者へ経営の不安定な就農初期段階へ給付金を給付することにより就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的として、始め 3 年間は 150 万円（前期 75 万円、後期 75 万円）、のち 2 間は、120 万円（前期 60 万円、後期 60 万円を計 5 年間給付する事業。

令和 6 年度においては、令和 3 年からの新規就農者 1 名を対象に継続して交付を行った。

| 年度         | 対象者 | 経営開始時期   | 給付対象期間          | 令和 6 年度給付額  |
|------------|-----|----------|-----------------|-------------|
| 令和<br>6 年度 | 1 名 | R3.4 (1) | R3.10.1～R8.9.30 | 1,350,000 円 |

## 7. 地産地消促進事業

地域内農林産物の流通は、J A等の市場へ出荷したものを再び村内の食卓へ買い戻しているのが現状である。そこで、地域内の食材自給率と農家所得を向上させ、村内農林業全体の活性化を図るため、令和元年度まで農村集落活性化事業補助金を活用して体制構築を行ってきた。現在は、山江村の単独事業として事業を継続している。

事業費合計 3,434 千円

- ①学校給食関係者会議へ毎月参加することで、関係者の連絡体制強化を図った。
- ②食材の通年供給をより確実にするため、地産地消コーディネーターとの協議を随時行い、農家と学校との調整が速やかに行われるようサポートを行った。

また、今後の事業運営協議のための事前打ち合わせを行った。

- ③真空調理機の活用促進のため、山江中学校を会場として、栄養教諭や給食調理員とともに村内農産物の真空調理を2回行った。

R6. 7. 25～26 実施：キュウリ・サツマイモ・タマネギ・トマト・ナス

R7. 3. 24 実施：サツマイモ・ダイコン・葉ダイコン・タマネギ・ホウレンソウ・カボチャ

## 8. 川辺川造成団地営農推進事業

### ■深耕・新植・改植事業

造成団地圃場については、表土が薄く水捌けが悪いなどの悪条件から、本村が振興する果樹「栗」の育成が非常に悪い状況であったため、平成27年度から28年度にかけて単県事業を活用して深耕作業を行い、約1.5haの農地に栗を新植し、定期的に生育状況の調査を行った。

また、平成30年度から令和2年度にかけて地方創生推進交付金を活用して、約5.5haの農地に栗の新植・改植事業を実施し継続調査を行っている。

| 面積                    | 植付本数    | 枯死本数    | 枯死率 |
|-----------------------|---------|---------|-----|
| 55,400 m <sup>2</sup> | 3,528 本 | 1,549 本 | 44% |

### ■適応作物検証事業

造成団地圃場については、表土が薄く水捌けが悪いなどの悪条件から、作物の育成が課題となっている。

このことから、耕作放棄地の減少と農業所得の向上を図り、川辺川造成地において適応する作物の検証を行った。

植付日：令和6年（2024年）2月16日

検証作物：ハゼ、サンショウ

検証圃場：山田丙字一ノ迫 1476 番地、1475-1 番地、1475-2 番地 2,736 m<sup>2</sup>

植付本数：ハゼ 60 本、サンショウ 16 本

## 9. 川辺川造成地負担金償還事業

昭和 44 年度に地区調査を開始し、昭和 58 年度に事業着手となった国営川辺川総合土地改良事業は、諸情勢の変化を受け、令和 4 年度に事業完了となった。

事業完了を受け、令和 5 年度から土地改良事業における農家負担金の徴収が始まった。

|        | 総 額        | R 5 納付額<br>(一括償還含む) | R 6 納付額<br>(過年度分含む) |
|--------|------------|---------------------|---------------------|
| うち農地造成 | 20,961,173 | 7,295,341           | 67,895              |
| うち区画整理 | 22,356,117 | 8,179,797           | 969,749             |
| 合 計    | 43,317,290 | 15,475,138          | 1,037,644           |

## 10. 畜産振興事業

### ■肉用牛

肉用牛飼養は繁殖牛生産農家のみの 27 戸である。令和 3 年度からの、世界情勢による飼料価格の高騰により、肥育農家の子牛の購入が減少し、市場価格も元に戻らないため、畜産農家は厳しい状況に置かれている。

#### 【山江村セリ成績表】

| 月  | 令和 6 年度 |              | 令和 5 年度 |              |
|----|---------|--------------|---------|--------------|
|    | 入場頭数    | 平均価格 (税込)    | 入場頭数    | 平均価格 (税込)    |
| 5  | 26 頭    | 495,677 円    | 26 頭    | 577,415 円    |
| 7  | 12 頭    | 446,783 円    | 16 頭    | 442,268 円    |
| 9  | 19 頭    | 483,653 円    | 19 頭    | 509,994 円    |
| 11 | 19 頭    | 428,537 円    | 15 頭    | 492,946 円    |
| 1  | 12 頭    | 528,458 円    | 14 頭    | 531,064 円    |
| 3  | 21 頭    | 645,752 円    | 23 頭    | 573,721 円    |
| 計  | 109 頭   | 509,017 円    | 113 頭   | 529,236 円    |
| 売上 | 総額      | 55,482,900 円 | 総額      | 59,803,700 円 |

### ■乳用牛

現在酪農家は 3 戸である。乳用牛においても、令和 3 年度から続いている飼料価格の高騰、また、子牛セリにおいても牛が良い値段で売れないという状況が続いている。

酪農進行の一環として、ヘルパー利用助成金制度を推進している。

### ■基金貸付事業

|           |           |     |
|-----------|-----------|-----|
| 肉用牛導入基金貸付 | 600,000 円 | 1 件 |
| 乳用牛貸付基金貸付 | 500,000 円 | 2 件 |

## ■優良家畜導入保留奨励金

対象頭数 14 頭 1,400,000 円 (100,000 円×14 頭)

## ■酪農・肉用牛経営継続支援金交付事業

国際情勢の影響による飼料価格の高騰並びに市場価格の低迷により経営が逼迫している酪農・肉用牛経営体に対し、酪農・肉用牛経営の継続を支援することを目的に実施した。

### 【令和 6 年度酪農・肉用牛経営継続支援金交付実績】

| 農家戸数 | 対象頭数  | 支援金額<br>(20,000 円／頭) | 支援金上限額<br>(1 農家あたり) |
|------|-------|----------------------|---------------------|
| 25 戸 | 280 頭 | 5,600,000 円          | 1,000,000 円         |

## ■受精卵移植推進事業

受精卵移植については現在 12 名の協議会員で活動しており、協議会で採卵し育成した牛が品評会等で好成績を収めるなど、畜産業の発展に繋がっている。今後も、受精卵移植に関する研修会等を行い普及に努める。

### 【令和 6 年度受精卵移植状況】

| 移植頭数 | 受胎頭数 | 不受胎頭数 | 受胎率 |
|------|------|-------|-----|
| 29   | 19   | 10    | 66% |

## 1 1. 果樹振興事業

栗は主に J A にて集荷を行っており、令和 6 年産については、村内全体での総出荷量は約 72 t であった。

低樹高栽培の推進と高品質の生産を支援するため、栗技術指導員による技術指導を実施した。

### \* 出荷状況

| 年度 | 農家戸数  | 栽培面積  | 出 荷 量 |
|----|-------|-------|-------|
| 6  | 194 戸 | 124ha | 72t   |

※栗の品種（筑波、利平、丹沢、杉光、銀寄、ぼろたん、美玖里）

### \* 栗技術指導員派遣実績

| 年度 | 派遣戸数 | 指導面積   | 金 額                               |
|----|------|--------|-----------------------------------|
| 6  | 50 戸 | 2,179a | 1,937,719 円<br>(受益者負担金：581,025 円) |



## ■山江村特産物振興事業

本村の農業振興と地域活性化を図るため、平成 25 年度に新設。村が奨励する特産物及び、多収性または高収益で将来性が見込める新規作物の栽培に積極的に取り組む農家を対象に支援するものである。

### 【令和 6 年度 果樹総合振興推進対策】

| 取組内容       | 実施戸数 | 補助額         | 備 考                  |
|------------|------|-------------|----------------------|
| 果樹苗木購入補助   | 43 戸 | 958,500 円   | 栗 1,330 本 ゆず 39 本    |
| 肥料購入補助     | 78 戸 | 1,404,200 円 | 肥料 835 袋             |
| 鳥獣被害対策施設整備 | 8 戸  | 835,000 円   | 延長 1,416m            |
| 耕作放棄地再生    | 実績なし |             |                      |
| ドローン防除補助   | 16 戸 | 230,600 円   | 77,175m <sup>2</sup> |

## 1 2. 農地流動化推進事業

農地の賃貸借等利用権設定の推進し、計画的で安定的な営農を図る。なお、令和 5 年 4 月 1 日において、農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律（令和 4 年法律第 56 号）が施行されたことに伴い、今後は農用地利用集積等促進計画として農地流動化を図ることとなったが、同法附則第 5 条第 1 項の規定に基づき、経過措置として令和 6 年度まではこれまでの農用地利用集積計画を定めることも可能であり、事務上の整備も期間を要することから、中間管理事業を活用した更新案件や再配分案件以外の案件（主に新規契約案件や相対契約における更新案件）については、この経過措置に基づいて事務を行っている。

また、認定農業者への農地の流動化に対し、借り手及び貸し手に農地流動化推進助成金を交付した。

## ■農用地利用集積計画

主に中間管理事業を活用した新規案件や相対契約方式による新規案件および更新（再設定）案件

| 区 分          | 存続期間<br>(年) | 令和 6 年累計               |                          |                          |                          |
|--------------|-------------|------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|              |             | 田<br>(m <sup>2</sup> ) | 普通畑<br>(m <sup>2</sup> ) | 樹園地<br>(m <sup>2</sup> ) | 合 計<br>(m <sup>2</sup> ) |
| 賃借権<br>(再設定) | 5 年未満       | 0                      | 1,096                    | 0                        | 1,096                    |
|              | 10 年        | 5,033                  | 0                        | 0                        | 5,033                    |
|              | 小計          | 5,033                  | 1,096                    |                          | 6,129                    |
| 賃借権<br>(新規)  | 5 年未満       | 0                      | 525                      | 3,448                    | 3,973                    |
|              | 5 年         | 1,463                  | 0                        | 0                        | 1,463                    |
|              | 10 年未満      | 0                      | 472                      | 0                        | 472                      |
|              | 10 年        | 31,263                 | 8,960                    | 2,479                    | 42,702                   |
|              | 15 年        | 0                      | 334                      | 0                        | 334                      |
|              | 小計          | 32,726                 | 10,291                   | 5,927                    | 48,944                   |

|                |      |        |        |       |        |
|----------------|------|--------|--------|-------|--------|
| 使用貸借権<br>(再設定) | 5 年  | 407    | 1,318  | 181   | 1,906  |
|                | 10 年 | 3,158  | 10,687 | 0     | 13,845 |
|                | 小計   | 3,565  | 12,005 | 181   | 15,751 |
| 使用貸借権<br>(新規)  | 5 年  | 1,379  | 0      | 0     | 1,379  |
|                | 10 年 | 2,586  | 797    | 0     | 3,383  |
|                | 小計   | 3,965  | 797    | 0     | 4,762  |
| 利用権設定合計        |      | 45,289 | 24,189 | 6,108 | 75,587 |
| 所有権移転          |      | 0      | 0      | 0     | 0      |

■農用地利用集積等促進計画

中間管理事業を活用した新規、更新及び再配分（受け手農家の変更）案件

| 区 分           | 存続期間<br>(年) | 令和 5 年累計  |             |             |             |
|---------------|-------------|-----------|-------------|-------------|-------------|
|               |             | 田<br>(m2) | 普通畑<br>(m2) | 樹園地<br>(m2) | 合 計<br>(m2) |
| 賃借権<br>(新規)   | 5 年         | 20,496    | 0           | 0           | 20,496      |
|               | 10 年        | 7,097     | 0           | 0           | 7,097       |
|               | 小計          | 27,593    | 0           | 0           | 27,593      |
| 賃借権<br>(更新)   | 5 年         | 11,920    | 833         | 0           | 12,753      |
|               | 小計          | 11,920    | 833         | 0           | 12,753      |
| 使用貸借権<br>(新規) | 5 年         | 1,982     | 0           | 0           | 1,982       |
|               | 10 年        | 2,050     | 0           | 0           | 2,050       |
|               | 小計          | 4,032     | 0           | 0           | 4,032       |
| 利用権設定（集積）合計   |             | 43,545    | 833         | 0           | 44,378      |
| 賃借権<br>(再配分)  | 5 年未満       | 2,276     | 4,678       | 15,735      | 22,689      |
|               | 5 年         | 931       | 0           | 0           | 931         |
|               | 10 年未満      | 1,641     | 12,009      | 0           | 13,650      |
|               | 小計          | 4,848     | 16,687      | 15,735      | 37,270      |
| 利用権設定（再配分）合計  |             | 4,848     | 16,687      | 15,735      | 37,270      |
| 利用権設定総合計      |             | 48,393    | 17,520      | 15,735      | 81,648      |
| 所有権移転         |             | 0         | 0           | 0           | 0           |

■農地流動化推進助成金（5 年以上の賃借権を認定農業者等と契約）

借り手（認定農業者等）15,000 円／10a      貸し手 8,000 円／10a

| 年度      | 新規流動化面積 | 助成金総額     |
|---------|---------|-----------|
| 令和 6 年度 | 5.07ha  | 536,500 円 |

## ■農地中間管理機構

| 年度                 | 面積（m <sup>2</sup> ） |          |          |
|--------------------|---------------------|----------|----------|
|                    | 田                   | 畑（含：樹園地） | 計        |
| 平成 27 年度<br>～令和元年度 | 91, 176             | 88, 522  | 179, 698 |
| 令和 2 年度            | 13, 646             | 2, 827   | 16, 473  |
| 令和 3 年度            | 50, 444             | 30, 317  | 80, 761  |
| 令和 4 年度            | 12, 314             | 78, 944  | 91, 258  |
| 令和 5 年度            | 36, 858             | 90, 309  | 127, 167 |
| 令和 6 年度            | 64, 392             | 23, 369  | 87, 761  |
| 合計                 | 268, 830            | 314, 288 | 583, 118 |

### 1 3. その他特産物振興事業

#### ①三島柴胡（ミシマサイコ）

| 年度 | 農家数 | 栽培面積 | 出荷量          | 販売価格       |
|----|-----|------|--------------|------------|
| 4  | 8 戸 | 345a | 1, 051. 9 kg | 16, 142 千円 |
| 5  | 7 戸 | 283a | 882. 4 kg    | 17, 869 千円 |
| 6  | 7 戸 | 173a | 882. 4 kg    | 4, 602 千円  |

※（株）ツムラとの契約栽培（契約先：あさぎり薬草合同会社）

### 1 4. 小さな産業づくり事業

住民による話し合いにより地域の活性化と地域産業の起業化による所得の増加により、しあわせづくりを推進するための事業に取り組む団体に対し、上限 9 0 万円の補助金（事業費の 9 割以内）の交付を行うもの。

| 年度 | 番号 | 申請団体                          | 内容                | 事業費           | 補助額        |
|----|----|-------------------------------|-------------------|---------------|------------|
| 6  | 1  | 西川内栗生産者乗用草刈機管理団体              | 乗用モア購入            | 1, 078, 000 円 | 900, 000 円 |
| 6  | 2  | やまえ栗未来へ残す会                    | 乗用モア購入            | 1, 075, 000 円 | 900, 000 円 |
| 6  | 3  | 山江村未来塾 100 人委員会<br>やまえ栗ブランド部会 | 栗の鬼皮むき機           | 1, 166, 000 円 | 900, 000 円 |
| 6  | 4  | ソリーズ (sorriso)                | 加工場建設<br>(総菜等の販売) | 1, 980, 000 円 | 900, 000 円 |

## 1 5. 農地・農業用施設整備事業

### ■道整備交付金事業

令和元年度において、農道と林道を一体的に整備し、地域の農林産物の流通を促進し所得の向上を図ることを目的とした「地域再生計画」を策定し、内閣府より認定されたことにより、令和2年度より地方創生道整備交付金事業の実施が可能となった。令和6年度までの長期計画であり、国・県の交付金事業であるため、企画調整課・総務課と連携して事業を実施。令和6年度事業の一部を令和7年度へ繰越を行った。

### ■計画内容

【計画路線】 広域農道山江線（L=1,040m、W=7.0m）

農道山田線（L=1,200m、W=6.5m）

【事業内容】 測量設計、道路改良（補修）工事

【事業年度】 令和2年度～令和6年度（令和7年度繰越）

【補助率】 国50%、県14%（※団体営農業農村整備事業（道整備型））

|             | 実績               |                  |                |                  |                                |
|-------------|------------------|------------------|----------------|------------------|--------------------------------|
| 路線名         | R2               | R3               | R4             | R5               | R6（R7繰越）                       |
| 広域農道<br>山江線 | 測量設計<br>L=1,040m | 舗装工事<br>L=390m   | 舗装工事<br>L=252m | 舗装工事<br>L=230m   | 舗装工事<br>L=110m                 |
|             | 9,002,898 円      | 27,622,794 円     | 21,462,346 円   | 20,402,950 円     | 10,349,882 円                   |
| 農道<br>山田線   |                  | 測量設計<br>L=1,200m |                | 舗装工事<br>L=749.9m | 舗装工事<br>L=450.1m               |
|             |                  | 10,104,111 円     |                | 30,982,635 円     | 25,150 千円<br>うち<br>15,650 千円繰越 |
| 合計          | 9,002,898 円      | 37,726,905 円     | 21,462,346 円   | 51,385,585 円     | 35,499 千円                      |

## 1 6. 工事・業務委託関係

| 種 類  | 内 容                               | 事業費         |
|------|-----------------------------------|-------------|
| 業務委託 | 山産農委第1号<br>広域農道山江線除草作業業務委託        | 418,000 円   |
| 業務委託 | 山産農委第2号<br>農道（山田線、丸岡農道）除草作業業務委託   | 286,286 円   |
| 業務委託 | 山産農委第3号<br>山江村アグリセンター警備業務委託       | 237,600 円   |
| 業務委託 | 山産農委第4号<br>山江村農道台帳修正業務委託          | 231,000 円   |
| 業務委託 | 山産農委第5号<br>国営川辺川総合土地改良事業負担金システム改修 | 2,046,000 円 |

|      |                                           |              |
|------|-------------------------------------------|--------------|
|      | 業務委託                                      |              |
| 業務委託 | 山産農委第 6 号<br>谷口地区農地等災害復旧工事査定設計業務委託        | 225,500 円    |
| 業務委託 | 山産農委第 7 号<br>農道上板野線農道補修工事測量設計業務委託         | 4,054,600 円  |
| 業務委託 | 山江村農村環境改善センター警備委託                         | 307,620 円    |
| 業務委託 | 小山田農村公園施設管理業務委託                           | 120,000 円    |
| 工事請負 | 山産農工第 1 号<br>農道・農作業道看板設置工事（東部・中央地区）       | 580,140 円    |
| 工事請負 | 山産農工第 2 号<br>農道・農作業道看板設置工事（南部地区）          | 322,300 円    |
| 工事請負 | 山産農工第 3 号<br>広域農道山江線道路改良工事                | 10,349,882 円 |
| 工事請負 | 山産農工第 4 号<br>農村環境改善センター幕板塗装工事             | 1,434,262 円  |
| 工事請負 | 山産農工第 5 号<br>農道山田線道路改良工事（R7 へ繰越）          | 23,980,000 円 |
| 工事請負 | 山産農工第 6 号<br>段の平地区農地等災害復旧工事（R7 へ繰越）       | 1,540,000 円  |
| 工事請負 | 山産農工第 7 号<br>谷口地区農地等災害復旧工事（512-2）（R7 へ繰越） | 2,805,000 円  |
| 工事請負 | 山産農工第 8 号<br>農道上板野線農道補修工事（R7 へ繰越）         | 12,457,500 円 |
| 工事請負 | 山産農工第 9 号<br>谷口地区農地等災害復旧工事（512-1）（R7 へ繰越） | 440,000 円    |

#### ■農道生コン舗装

| 路線名     | 資材名 | 延長・施工量                   |
|---------|-----|--------------------------|
| 農作業道林田線 | 生コン | 50m・15.75m <sup>3</sup>  |
| 農作業道田中線 | 生コン | 100m・27.00m <sup>3</sup> |

### 17. 令和2年7月豪雨災害 復旧・復興事業

令和2年7月豪雨の災害復旧事業は、国・県の復旧状況により、農地等の復旧スケジュールが左右され、思うように復旧が進まない状況が続き、令和6年度は1地区の復旧工事を発注し、令和7年度へ繰越をしている。

復旧した農地も耕作が再開され、以前の姿に戻りつつある。

■農地等災害復旧事業（国庫補助事業）

| 農地・農業用施設<br>災害復旧事業 |           | 事業量                 | 概要              | 事業費<br>(千円) | 備考          |
|--------------------|-----------|---------------------|-----------------|-------------|-------------|
| 下城子地区              | 農地__畑     | (103) L=6m、0.02ha   | 石積              | 1,210       | R4完了        |
| 山の口地区              | 農地__畑     | (101) L=9m、0.02ha   | 石積              | 1,992       | R3完了        |
| 段の平地区              | 農業用施設__水路 | (202) L=6m          | Coブロック積         | 1,540       | R6発注 (R7繰越) |
| 鍋の平地区              | 農業用施設__道路 | (404) L=12m         | Coブロック積         | 6,290       | R3完了        |
| カンノ平地区             | 農地__田     | (106) L=15m、0.07ha  | 土砂撤去、Coブロック積    | 2,154       | R4完了        |
|                    | 農地__田     | (107) L=9m、0.16ha   | 畦畔工             | 256         |             |
|                    | 農業用施設__水路 | (208) L=9m          | Coブロック積、U字溝布設替  | 2,678       |             |
| 又ヶ野地区              | 農地__畑     | (116) L=8m、0.01ha   | Coブロック積         | 1,175       | R3完了        |
| 経塚地区               | 農地__畑     | (117) L=32m、0.05ha  | 土留柵、土羽          | 2,178       | R3完了        |
| 狐石地区               | 農業用施設__水路 | (203) L=5m          | L型擁壁            | 1,287       | R5完了        |
| 堂の前地区              | 農地__田     | (109) 0.03ha        | 土砂撤去            | 268         | R3完了        |
|                    | 農業用施設__水路 | (205) L=69m         | 土砂撤去            | 321         |             |
|                    | 農業用施設__道路 | (405) L=9m          | Co舗装、土砂撤去       | 507         |             |
| 向田地区               | 農地__田     | (114) L=35m、0.32ha  | 表土工、畦畔工         | 959         | R2完了        |
|                    | 農業用施設__水路 | (207) L=39m         | U字溝布設           | 982         |             |
| 下の段地区              | 農地__田     | (110) 2.93ha        | 土砂撤去            | 19,953      | R3完了        |
| 上の段地区              | 農業用施設__道路 | (401) L=20m         | Coブロック積、Co舗装    | 5,834       | R3完了        |
| 榎木町地区              | 農業用施設__水路 | (211) L=265m        | 土砂撤去            | 738         | R3完了        |
|                    | 農業用施設__水路 | (212) L=1,240m      | 土砂撤去            | 8,322       |             |
|                    | 農業用施設__道路 | (403) L=33m         | As舗装            | 944         |             |
| 前田地区               | 農業用施設__水路 | (201) L=110m        | 二面張水路           | 45,131      | R5完了        |
| 上小森地区              | 農地__畑     | (113) 0.38ha        | 表土工             | 1,845       | R5完了        |
| 濁毛地区               | 農地__田     | (105) L=141m、1.18ha | 土砂撤去、畦畔工        | 29,878      | 未発注         |
|                    | 農業用施設__水路 | (209) L=224m        | 土砂撤去            | 967         |             |
|                    | 農業用施設__水路 | (210) L=368m        | 土砂撤去            | 5,702       |             |
| 淡島地区               | 農業用施設__水路 | (206) L=94m         | Coブロック積、U字溝布設替  | 28,614      | 廃工（県営復旧）    |
| 屋形地区               | 農地__田     | (102) L=29m、0.05ha  | 土砂撤去、畦畔工        | 539         | R3完了        |
|                    | 農地__田     | (111) 0.08ha        | 土砂撤去、表土工        | 2,046       | R3完了        |
|                    | 農地__田     | (118) 0.08ha        | 土砂撤去、盛土・表土工     | 6,062       | 廃工（他事業用地）   |
| 小鶴地区               | 農地__田     | (104) L=12m、0.03ha  | 畦畔工             | 28          | R3完了        |
|                    | 農地__田     | (112) L=15m、0.05ha  | 畦畔工、表土工         | 2,147       | 廃工（受益者取下げ）  |
|                    | 農業用施設__水路 | (204) L=12m         | 石積              | 4,489       | R3完了        |
| 日当地区               | 農地__田     | (115) L=18m、0.07ha  | 石積、畦畔工、土砂撤去、表土工 | 5,170       | R5完了        |

※ は未発注の地区

## 18. 県営田んぼダム普及・拡大モデル事業（事業主体：熊本県）

令和3年度から熊本県によって実施された田んぼダム実証実験により、排水柵の形状がまばらであり、畦畔の老朽化により貯水機能が低下していることから、田んぼダムの機能を発揮できないため、国の交付金事業を活用し排水柵の入替工事を実施することとしていた。

令和5年度に工事を予定していたが、不調不落等により工事は実施されていない。  
山江村モデル地区：山田字前田・久保田・下芹田 計10.03ha

## 19. 農業経営基盤強化促進事業

地域の特性に応じた農業の将来像の明確化、効率的かつ安定的な農業経営の実現を図るため、農業上の利用が行われる農用地等の区域における農業経営基盤の強化の促進に関する計画（地域計画）を策定し、農地中間管理機構を活用して農業を担う者に農用地の集積・集約化を推進している。

令和6年度の実施：協議の場の開催、地域計画の策定

＜地域計画の概要＞

| 地域名 | 農業を担う者 | 現状経営面積  | 目標経営面積  |
|-----|--------|---------|---------|
| 山田① | 34 経営体 | 35.74ha | 36.82ha |
| 山田② | 32 経営体 | 57.50ha | 57.66ha |
| 万江  | 16 経営体 | 15.21ha | 17.96ha |

## 20. 最適土地利用総合対策事業

高齢化や人口減少の本格化により生産性の高い農地と荒廃農地などの生産性の低い農地の維持管理を農業者だけで取り組むことに限界を迎えている。

本事業では、地域ぐるみの話し合いにより、営農を続けて守るべき農地と粗放的利用を行う農地等に区分し、実証的な取り組みを行いつつ、土地利用構想図を作成し、その実現に必要な農用地保全のための活動、基盤整備や周辺環境を整備する取り組みを支援する。

事業期間：令和6年度～令和10年度（5年間）

令和6年度実施：土地利用構想の基盤図作成 2,585 千円(国費 2,585 千円)

## 21. 認定農業者・担い手事業

### ■認定農業者

認定農業者協議会は現在18名にて構成される。

### ■農事組合法人万江の里の取り組み

組合員数 42名

地域の担い手不足と将来の農地管理について対策を講じるため、集落営農組織として、平成29年7月に設立された法人組織である。万江地区において、作物は

水稻が主体であるが、近年は鳥獣被害や農業後継者不足等に悩まされ、地域内農作物をどう守っていくかが懸念されている。今後、万江地区における担い手の中心となり、農地集積や後継者対策を進められる。

【作付実績】

| 年度 | 作物名       | 作付面積  | 作業受託面積 |
|----|-----------|-------|--------|
| 6  | 主食用水稻     | 3.9ha | 1ha    |
|    | 飼料用水稻     | 0.2ha | 0ha    |
|    | W C S 用水稻 | 1.2ha | 0ha    |
|    | 麦         | 2ha   | 0ha    |
| 合計 |           | 7.3ha | 0ha    |



## 林政関係(林政係)

森林の役割は、国土保全、水源涵養、木材等の生産等、多目的機能により大きな貢献をしている。特に近年は、地球温暖化防止の機能も重視されており、森林整備（森林吸収源対策）の積極的推進も求められている。

一方、林業・木材産業は、「ウッドショック」の状況が落ち着きを見せ、木材価格にも影響が出始めている。

また、林業を取り巻く情勢は、森林所有者の経営意欲の低迷をはじめ、世界情勢による燃料費や資材の高騰、担い手不足、有害鳥獣などによる森林荒廃など引き続き厳しい環境にあるほか、令和2年7月豪雨により被災した林道、作業道の復旧がわずかずつ進捗しているが、未貫通箇所も多くあり、早期の復旧が望まれる。

このような中、村有林の間伐作業を実施するとともに、民有林については、所有者へ意向調査を実施し、伐期を迎えた森林（団地）の適正な管理の指導を行った。

また、林業従事者への支援として、防護着や機材購入の助成制度の拡充、間伐・再造林への独自補助制度を策定した。

民有林の環境整備、小規模な伐採による森林保全・担い手の育成を図る目的として、令和7年2月より「第2回やまえ鎮山親水林業塾」が開講され、資格講習、立木の伐倒及び木材搬出のための作業路作り等、実践方式で令和7年3月末まで実施となった。

このほか、農林産物の残渣を利用した商品開発に取り組み、農林家の所得の向上・地域活性化を図る目的とした「山江村農林産物振興協議会」では、商品開発された「ゆず胡椒」、「エッセンシャルオイル」が熊本県物産振興協会主催の優良新商品として、それぞれ金賞・奨励賞を受賞した。このことは、商品の価値を高めるとともに、協議会の目的を達成するために意義深いものとなった。

有害鳥獣被害対策としては、シカ、イノシシをはじめ、最近では特にサルの被害報告が問題となってきており、何らかの対策を講じる必要がある。

### ※令和6年度の主な取り組み事業

1. 公有林整備事業
2. 間伐材利活用推進事業
3. 鳥獣被害防止対策事業
4. 地域材活用促進支援事業
5. 林業振興事業補助金事業
6. 山江村農林産物振興協議会事業
7. 災害復旧・復興事業
8. 作業道開設補助金事業
9. その他の事業

## 1. 公有林整備事業

村の財産である村有林を管理し、国土保全、水源涵養、地球温暖化の防止など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、公有林整備事業を実施した。

### ■森林環境保全直接支援事業

| 種別  | 事業量    | 事業費       | 国県補助金     | 施行箇所 | 備考 |
|-----|--------|-----------|-----------|------|----|
| 下刈  | 1.37ha | 330,000 円 | 223,720 円 | 釜野   |    |
| 除伐  | 1.97ha | 554,664 円 | 336,600 円 | 横手畑  |    |
| 枝打ち | 1.97ha | 495,836 円 | 376,720 円 | 横手畑  |    |

### ■間伐等森林整備促進対策事業

| 種別 | 事業量     | 事業費         | 国県補助金<br>(木材収入額)             | 施行箇所 | 備考                                                        |
|----|---------|-------------|------------------------------|------|-----------------------------------------------------------|
| 間伐 | 10.00ha | 7,537,200 円 | 5,473,000 円<br>(4,574,351 円) | 横手畑  | 搬出材積<br>505 m <sup>3</sup> (うち<br>用材 402 m <sup>3</sup> ) |

### ■森林整備センターとの分収林事業(整備 C 50%、村 40%、くま中央森林組合 10%)

| 種別           | 事業量    | 総販売額<br>(分収対象額)               | 収益額<br>(40%) | 施行箇所 | 備考                         |
|--------------|--------|-------------------------------|--------------|------|----------------------------|
| 更新伐<br>(複層林) | 2.35ha | 11,380,743 円<br>(7,598,772 円) | 3,039,508 円  | 丸鉾   | 搬出材積<br>921 m <sup>3</sup> |

※総販売額－販売経費＝収益分収対象額

## 2. 間伐材利活用推進事業

間伐材の利活用を推進するため、私有林の間伐材搬出に対して補助金を交付した。

### ■くまもと間伐材利活用推進事業(間伐材搬出経費補助：県 1/2 補助)

| 件数         | 間伐面積 | 間伐材出荷量 | 事業費 | 県補助金 | 備考 |
|------------|------|--------|-----|------|----|
| R 6 年度 実績無 |      |        |     |      |    |

## 3. 鳥獣被害防止対策事業

近年、鳥獣による農林産物の被害が多発しているため、鳥獣被害防止対策事業を実施した。

なお、令和 4 年度よりサルの捕獲許可及び捕獲隊補助を罌免許保有者へ拡大した。

### ■狩猟免許取得補助事業

| 網   | 罌   | 第一種 | 第二種 | 補助金額      | 備考 |
|-----|-----|-----|-----|-----------|----|
| 0 件 | 6 件 | 1 件 | 0 件 | 186,000 円 |    |

■有害鳥獣捕獲隊補助事業

| 捕獲隊員     | 補助単価     | 補助金額      | 備考        |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 銃：23 人   | 15,000 円 | 345,000 円 |           |
| 罾のみ：23 人 | 15,000 円 | 345,000 円 | R4 年度から交付 |

■有害鳥獣捕獲補助事業

| シカ       | イノシシ    | サル       | アナグマ    | カラス     | 備考     |
|----------|---------|----------|---------|---------|--------|
| 10,000 円 | 8,000 円 | 50,000 円 | 2,000 円 | 1,000 円 | 1 頭当たり |

■鳥獣捕獲実績表

※捕獲頭数・・・年度毎(該当年度 4 月～3 月)の記載

※国補助・・・令和 5 年度(令和 5 年 4 月～令和 6 年 1 月) 国の指導により変更  
令和 6 年度(令和 6 年 2 月～令和 7 年 1 月) //

| 年度            | 鳥獣   | 捕獲頭数  | 国補助       | 県補助      | 村        | 計         |
|---------------|------|-------|-----------|----------|----------|-----------|
| 令和<br>6<br>年度 | シカ   | 1,033 | 7,610 千円  | 858 千円   | 2,422 千円 | 10,890 千円 |
|               | イノシシ | 494   | 3,002 千円  |          | 870 千円   | 3,872 千円  |
|               | サル   | 13    | 88 千円     | 77 千円    | 341 千円   | 506 千円    |
|               | アナグマ | 183   | 174 千円    |          | 196 千円   | 370 千円    |
|               | カラス  | 3     |           |          | 3 千円     | 3 千円      |
|               | 計    | 1,726 | 10,874 千円 | 935 千円   | 3,824 千円 | 15,641 千円 |
| 年度            | 鳥獣   | 捕獲頭数  | 国補助       | 県補助      | 村        | 計         |
| 令和<br>5<br>年度 | シカ   | 1,043 | 5,615 千円  | 803 千円   | 1,782 千円 | 8,200 千円  |
|               | イノシシ | 270   | 1,381 千円  |          | 339 千円   | 1,720 千円  |
|               | サル   | 17    | 114 千円    | 176 千円   | 510 千円   | 800 千円    |
|               | アナグマ | 87    | 76 千円     |          | 80 千円    | 156 千円    |
|               | カラス  | 5     | 1 千円      |          | 4 千円     | 5 千円      |
|               | 計    | 1,422 | 7,187 千円  | 979 千円   | 2,715 千円 | 10,881 千円 |
| 年度            | 鳥獣   | 捕獲頭数  | 国補助       | 県補助      | 村        | 計         |
| 令和<br>4<br>年度 | シカ   | 968   | 6,580 千円  | 797 千円   | 2,303 千円 | 9,680 千円  |
|               | イノシシ | 544   | 3,418 千円  |          | 934 千円   | 4,352 千円  |
|               | サル   | 31    | 248 千円    | 286 千円   | 1,016 千円 | 1,550 千円  |
|               | アナグマ | 91    | 89 千円     |          | 93 千円    | 182 千円    |
|               | カラス  | 7     | 1 千円      |          | 6 千円     | 7 千円      |
|               | 計    | 1,641 | 10,336 千円 | 1,083 千円 | 4,352 千円 | 15,771 千円 |

#### 4. 地域材活用促進支援事業

林業振興並びに地域材の需要拡大及び利用促進を図るため、球磨人吉管内で産出された木材を利用した住宅の新築を行う者に対して補助金を交付した。

##### ■地域材活用促進支援事業

| 件数     | 地域材利用量            | 補助金額      | 備考 |
|--------|-------------------|-----------|----|
| 新築 2 件 | 34 m <sup>3</sup> | 403,000 円 |    |

#### 5. 林業振興事業補助金

林業並びに木材産業の低迷、林業従事者の高齢化、担い手不足、鳥獣害被害などの対策として、適正な森林施業の実施と、林業事業体の強化、林業従事者の育成・支援を図るため、必要な経費に対して補助金を交付した。

##### ■林業従事者社会保障充実事業

| 件数  | 補助金額      | 備考            |
|-----|-----------|---------------|
| 1 件 | 186,000 円 | 対象：村内事業体（1 名） |

##### ■林業従事者育成支援対策事業

| 件数        | 補助金額 | 備考 |
|-----------|------|----|
| R6 年度 実績無 |      |    |

##### ■林業担い手育成支援事業

林業従事者の所得向上及び育成を図るとともに、森林整備の促進のため、令和 6 年度より新設。

| 内容   | 件 数 | 補助金額      | 備 考    |
|------|-----|-----------|--------|
| 手当補助 | 1 件 | 245,000 円 | 人数 7 名 |

##### ■森林整備支援事業

手入れが遅れている山林の間伐促進と小規模施業や自伐型林家による間伐を推進するため、令和 6 年度より新設。また、主伐後の再生林を推進するため、再生林の定額補助を同じく今年度より新設。

| 内 容 | 件 数 | 補助金額      | 備 考       |
|-----|-----|-----------|-----------|
| 間 伐 | 1 件 | 158,000 円 | 面積 0.5ha  |
| 再生林 | 1 件 | 355,000 円 | 面積 5.08ha |

## 6. 山江村農林産物振興協議会事業

令和3年～令和5年度にかけ、農林水産省の山村活性化支援交付金事業を活用し、農林家の所得向上、村内関係企業の雇用増大を目指し、特用林産物の増産・産地化を図った。令和6年度より構成員を変え、開発した商品の販路拡大に向け活動を行った。

### ■構成員 7名

### ■主な事業

熊本県物産振興協会 令和6年度優良新商品審査会に出店

- ・山江村の達人のゆず胡椒 金賞(最優秀賞)受賞
- ・山の香エッセンシャルオイル 奨励賞受賞

### ■商談会への参加

FOODSTYLE Kyushu2024(商談会)出展

ブース来客社数 109社 商談成立件数 4件 契約金額 650,000円

## 7. 災害復旧・復興事業

### ■林道災害復旧測量設計業務（令和6年災）

| 路線    | 延長    | 概要     | 施工者業者         | 事業費      |
|-------|-------|--------|---------------|----------|
| 坂本山江線 | L=17m | 測量設計業務 | (株) 大進コンサルタント | 2,937 千円 |

### ■林道災害復旧工事（令和2年災）

| 路線         | 延長    | 概要                            | 施工者業者    | 事業費       |
|------------|-------|-------------------------------|----------|-----------|
| 坂本山江線 5号箇所 | L=38m | 土工・大型ブロック擁壁工・路面排水工・舗装工・構造物撤去工 | (株) 中央設備 | 49,240 千円 |
| 坂本山江線 6号箇所 | L=19m | 土工・法面保護工                      | (株) 中央設備 |           |

### ■林道災害復旧工事（令和4年災）

| 路線         | 延長    | 概要                                   | 施工者業者    | 事業費       |
|------------|-------|--------------------------------------|----------|-----------|
| 坂本山江線 1号箇所 | L=21m | 土工・大型ブロック擁壁工・構造物取壊し工・舗装工・防護柵工・排水構造物工 | (株) 中央設備 | 13,425 千円 |

## ■林道改良工事

| 路線  | 延長     | 概要                       | 施工者業者    | 事業費       |
|-----|--------|--------------------------|----------|-----------|
| 向鶴線 | L=150m | 土工・簡易吹付法砕工・支障木処理工・構造物撤去工 | (株) 中央設備 | 61,720 千円 |

## 8. 作業道開設補助金事業

| 事業種別  | 事業量  | 事業費      | 施工箇所          | 備考 |
|-------|------|----------|---------------|----|
| 作業道新設 | 100m | 80,000 円 | 山江村大字山田乙手石方地内 | 間伐 |

## 9. その他の事業

### (1) 林道維持管理事業

#### ■林道除草業務

| 路線 (6 路線)                                                         | 事業費       |
|-------------------------------------------------------------------|-----------|
| 下払線 550m、第二横手線 650m、屋形線 1,610m、柳野線 1,040m、亀谷線 1,635m、坂本山江線 2,700m | 805,200 円 |

### (2) 生コン等原材料支給事業

#### ■原材料支給

| 種別    | 事業量  | 事業費         | 施工箇所                    | 備考 |
|-------|------|-------------|-------------------------|----|
| 生コン舗装 | 200m | 1,473,230 円 | カンノ平線 150m<br>柚木川内線 50m |    |

### (3) ライフライン支障木事前伐採事業

#### ■九州電力送配電(株)との協定に伴う事前伐採事業

| 種別         | 事業量 | 負担額 | 施工箇所 | 備考 |
|------------|-----|-----|------|----|
| R 6 年度 実績無 |     |     |      |    |

### (4) 分収林事業

#### ■森林整備センター及びくま中央森林組合との分収造林契約に伴う更新伐事業

| 対象地         | 材積                    | 収益分収額       | 備考            |
|-------------|-----------------------|-------------|---------------|
| 山江村大字万江丙字丸鉾 | 921.211m <sup>3</sup> | 3,039,508 円 | 造林地所有者配分率：40% |

### (5) やまえ鎮山親水林業塾

#### ■主催：九州林業塾 後援：山江村

| 研修回数   | 参加者数 | 研修林     | 備考 |
|--------|------|---------|----|
| 全 12 回 | 4 人  | 手石方 私有林 |    |

(6) 水とみどりの森づくり事業

■みどりの少年団育成・指導・支援

| 名称         | 団員数  | 補助金額      | 備考       |
|------------|------|-----------|----------|
| 山田小みどりの少年団 | 24 人 | 124,000 円 | 5 年生     |
| 万江小みどりの少年団 | 18 人 | 70,000 円  | 4、5、6 年生 |

■ボランティア団体

| 名称              | 補助金額 | 活動内容   | 備考  |
|-----------------|------|--------|-----|
| 万江川水源の森づくり推進協議会 |      | R 6 年度 | 実績無 |

(7) 森林経営管理制度

■森林環境譲与税

| 令和 6 年度交付額 | 充当率  | 令和 6 年度末基金額  | 備考 |
|------------|------|--------------|----|
| 24,042 千円  | 100% | 40,845,543 円 |    |

(8) 基幹林道山江球磨線

利用区域内の林業の生産性の向上と適切な森林整備の推進及び周辺集落の生活環境の改善及び災害時の代替路として事業を実施（事業主体：熊本県）。山江村については市町村負担金（事業費の 10%）を令和 7 年度から熊本県に支払う。

令和 6 年度においては、線形決定・測量完了（いずれも熊本県実施）、路線工事区間の協議を行った。

■事業計画

| 区分         | 事業量・期間など  | 備考                             |
|------------|-----------|--------------------------------|
| 開設延長       | 12,450m   | 山江村：6,794m<br>球磨村：5,436m       |
| 概算事業費      | 3,201 百万円 | 山江村：1,999 百万円<br>球磨村：1,202 百万円 |
| 車道幅員       | 3.0m      | 3.0m                           |
| 事業期間       | 16 年      | （令和 5 年度～令和 20 年度）             |
| 令和 6 年度負担金 | 0 千円      | 令和 7 年度より負担金の支払開始              |